2015 年 1 月 29 日

報道機関各位

阪急不動産株式会社

阪急のマンションブランド〈ジオ〉２５周年記念

阪急電車内にて約 11 ヶ月間

阪急 100 年の街づくりの歴史や〈ジオ〉の紹介をします

（＜ジオ＞は当社新築分譲マンションのブランド名です）

阪急不動産株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：島田隆史）は、本年３月に〈ジオ〉の第１号物件である「ジオ緑地公園」（大阪府豊中市：1990 年３月竣工）のご入居開始から 25 周年を迎えることを記念して、阪急電鉄の神戸線、宝塚線、京都線に各１編成ずつ、合計３編成の車両内に、2015 年 2 月 3 日から 12 月 20 日までの約 11 ヶ月、阪急 100 年の街づくりの歴史や、新築分譲マンションブランド〈ジオ〉の紹介などを掲出します。

〈ジオ〉にお住まいの方だけでなく、沿線にお住まいの皆様や、通勤・通学・レジャーなどで沿線にお越しになられる皆様に、阪急の住まいや街づくりに対する思いを感じながら、楽しんでいただける機会にしたいと考えております。

車内に掲出するポスター（例）

１）使用車両

- 阪急神戸線（梅田～神戸三宮）車番 6050　８両編成　１編成
- 阪急宝塚線（梅田～宝塚）　車番 6000　８両編成　１編成
- 阪急京都線（梅田～河原町）　車番 8300　８両編成　１編成

２）掲出期間（予定）

2015 年 2 月 3 日（火）～2015 年 12 月 20 日（日）

３）掲出内容

掲出期間を５つに区切り、期間ごとに掲出内容を変更（予定）

・阪急 100 年の街づくり

明治から大正時代までの宝塚沿線開発をスタートとし、３月末からは神戸沿線開発、５月末からは京都沿線開発、７月末からは立体的な街づくり―ニュータウン―、９月末からは〈ジオ〉第 1 号物件「ジオ緑地公園」の誕生までを街づくりの視点から振り返ります。

上記と並行し、〈ジオ〉25 年の歩みや最新物件のご紹介をする予定です。

弊社では、1990 年３月に〈ジオ〉を誕生させましたが、それ以降も関西圏・首都圏を中心に開発を推し進め、累計 180 棟、16,131 戸（2014 年 12 月末時点）の新築分譲マンション〈ジオ〉が完成するに至りました。阪急沿線開発 100 年を超える阪急グループのＤＮＡを受け継ぐ住まいづくりブランド〈ジオ〉を通じて、安心・快適をお届けするにとどまらず、お客さまの視点・思いを最優先に考えながら、末永く愛していただける住まいづくりに取り組んでまいります。

〈ジオ〉第１号物件「ジオ緑地公園」

なお、〈ジオ〉25 周年記念の取り組みとして、お客さま感謝祭なども予定しております。詳細が決まり次第、お知らせいたします。

【ニュースリリース配付先】　大阪建設記者クラブ、青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ

■　本件に関するお問い合わせ先　■

阪急不動産株式会社　総務人事部　吉川、小谷

ＴＥＬ：06-6313-3340／ＦＡＸ：06-6313-1283